

*2017年12月（第5版）

2016年3月（第4版）（新記載要領に基づく改訂）

機械器具 6 呼吸補助器
管理医療機器 酸素供給用経鼻カニューレ 35201000

鼻腔カニューレ・CO₂モニター用

再使用禁止

【禁忌・禁止】

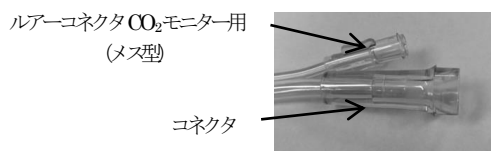
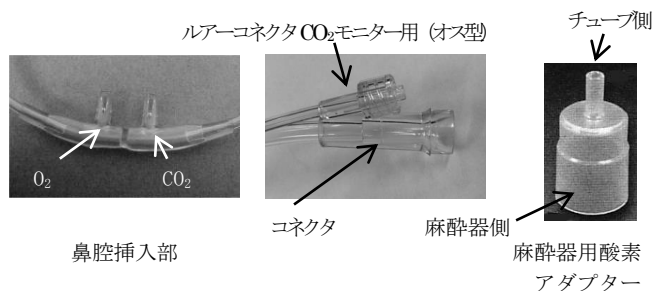
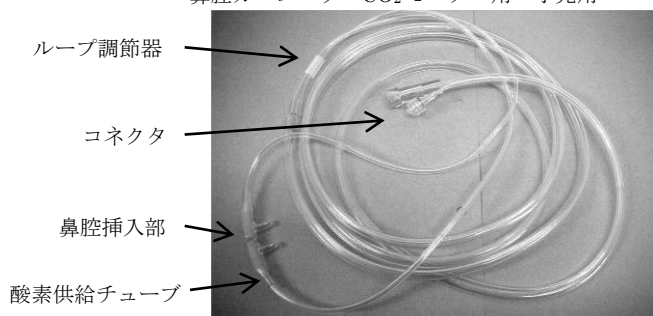
再使用禁止

<使用方法>

- ・本品を使用している近くでは火気厳禁とすること。[爆発や火災の原因となるため]

*【形状・構造及び原理等】

タイプ： 鼻腔カニューレ・CO₂モニター用・大人用
鼻腔カニューレ・CO₂モニター用・小児用



鼻腔挿入部	ポリ塩化ビニル
酸素供給チューブ	ポリ塩化ビニル
ループ調節器	ポリエチレン
コネクタ	ポリ塩化ビニル
ルアーコネクタ	硬質塩化ビニル
麻酔器用酸素アダプター	ポリプロピレン

ポリ塩化ビニルの可塑剤には、フタル酸ジ-2-エチルヘキシルを使用しているものがある。フタル酸ジ-2-エチルヘキシル不使用のものは、法定ラベルに記載のロット番号がNOPから始まる。

【使用目的又は効果】

本品は外鼻孔経由で患者に酸素を供給するために用いる。

【使用方法等】

1.使用前

使用前に、本品を接続するCO₂モニターの使用法およびキャリブレーションを確認する。

2.使用方法

- (1) 患者に使用する前に、それぞれの構成品を目視で点検し、正しく機能すること、および閉塞がないことを確認する。
- (2) 図1のように（O₂側）コネクタを酸素供給源に、そしてルアーコネクタCO₂モニター用をCO₂モニターに接続する。

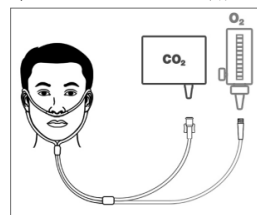


図1

- (3) 適切な酸素流量を設定する。
- (4) 酸素供給チューブが途中でねじれていないことを確認する。
- (5) 酸素の流れを確認し、リークや閉塞など回路に異常がないことを確認する。
- (6) 供給酸素を流したまま、患者の鼻腔に鼻腔挿入部を挿入し、耳掛けチューブを両耳にまわして引掛け、顎下でストッパーを徐々に締め上げて耳から外れ落ちないように調節し固定する。
- (7) 医師の管理下で適切な酸素流量を調節する。

【使用上の注意】

<使用注意>

本品を使用する前に必ず正常に機能するか確かめてから使用すること。万が一、酸素が流れない、漏れがある場合は使用をすぐにやめること。

<重要な基本的注意>

チューブの内部は、クローバルルーメンになっていない。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売元] 泉工医科貿易株式会社

* [製造元] Salter Labs
ソルターラブズ社
アメリカ合衆国

[お問合せ先] 泉工医科工業株式会社 商品企画
TEL 03-3812-3254 FAX 03-3815-7011